

# PM26・43 液柱型圧力計

Model PM26-43 Liquid column manometers

## 概要

ガラス管の液柱（水柱又は水銀柱）の高さを求めて測定するもので、ガラス管内径の大口径化により読み取り精度の向上を図りました。  
社内の圧力標準器としてご使用いただけます。

## 特長

- ・高精度圧力測定器の校正用として、高精度スケール仕様もあります。
- ・1/20目盛まで読み取ることのできるバーニアタイプもあります。（バーニアタイプは高精度スケールとなります。）
- ・ガラス管内径を従来品より太くし（6から8）液面の読み取り精度が上がりました。
- ・PM43圧力コントローラには微調整用の手動ポンプが内蔵されていますので、従来品より圧力コントロールが良好になりました。
- ・電動式真空ポンプユニットを用意しています。必要に応じ別途ご用意下さい。（形番：XJ26-111）
- ・長野計器検査証明書・基準器検査対応品。



## 製作仕様

### 標準カーソルタイプ

液柱型圧力計	形番		測定範囲		標準スケール		高精度スケール		L(高さ)
	液柱型圧力計 + 圧力コントローラ		水柱	水銀柱	1目盛値	精度	1目盛値	精度	
PM26-201	PM43-201		8kPa	100kPa	水柱: 0.02kPa  水銀柱: 0.5kPa	1目盛	水柱: 0.01kPa  水銀柱: 0.2kPa	1目盛	1,170mm
PM26-211	PM43-211	10kPa	130kPa	1,370mm					
PM26-231	PM43-231	15kPa	200kPa	1,880mm					
PM26-241	PM43-241	20kPa	—	2,390mm					

### バーニアタイプ

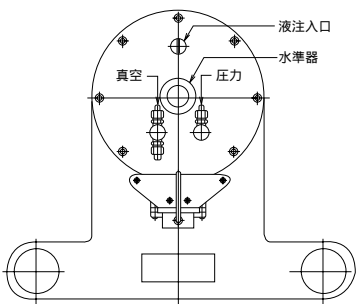
液柱型圧力計バーニアタイプ	形番		測定範囲		高精度スケール		L(高さ)
	液柱型圧力計バーニアタイプ + 圧力コントローラ		水柱	水銀柱	1目盛値	精度	
PM26-202	PM43-202		8kPa	100kPa	水柱: 0.01kPa  水銀柱: 0.2kPa	1目盛	1,170mm
PM26-212	PM43-212	10kPa	130kPa	1,370mm			
PM26-232	PM43-232	15kPa	200kPa	1,880mm			
PM26-242	PM43-242	20kPa	—	2,390mm			

圧力コントローラ単体  
形番 PM43-000

本器質量：

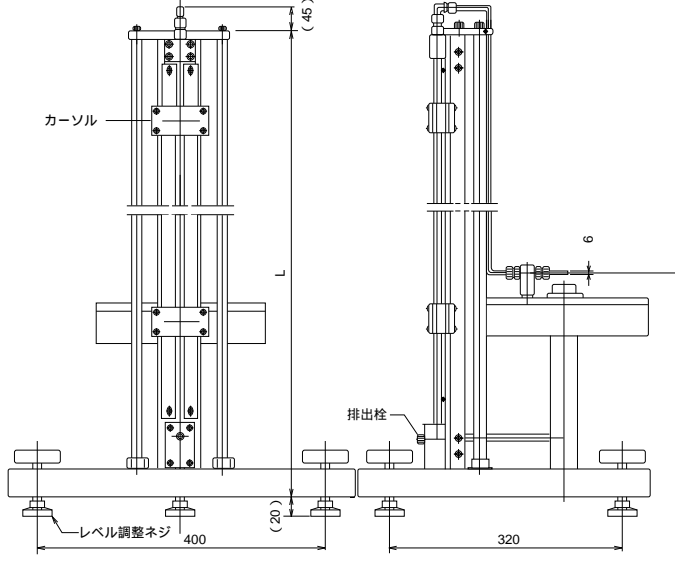
形番	PM26-201	PM26-211	PM26-231	PM26-241	PM43-000
質量	約30kg	約32kg	約37kg	約42kg	約20kg

外形寸法



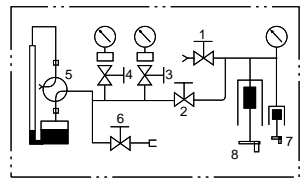
液注入口  
水準器  
真空  
圧力

形番	L
PM26・201	1170
211	1370
231	1880
241	2390

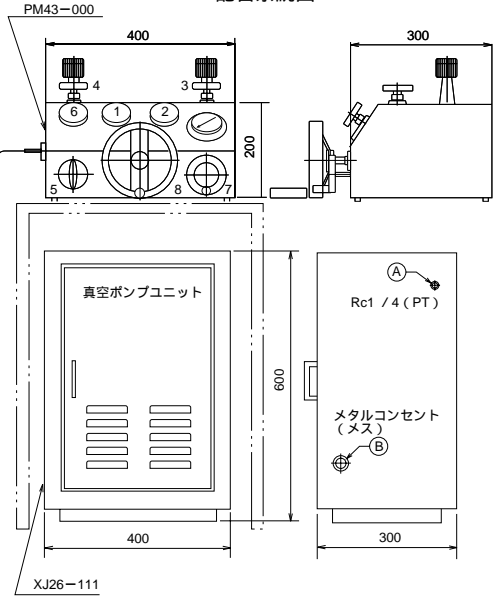


カーソル  
排出栓  
レベル調整ネジ

PM43



配管系統図



PM43-000  
XJ26-111

真空ポンプユニット  
Rc1 / 4 (PT)  
メタルコンセント (メス)

Ⓐ部：真空ポンプ接続口  
両側面の何れか一方を試験器へ接続し、使用しない側には止め栓して下さい。

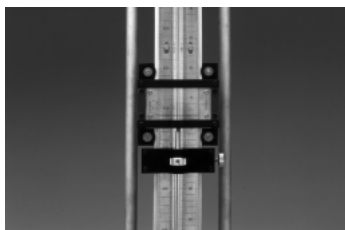
Ⓑ部：メタルコンセント  
両側面の何れか一方を電源へ接続し、もう一方は試験器へ接続して下さい。

付属品・オプション

モデル	計器取付台		予備品・工具・付属品						
	ネジ	接続方式	中間継手				Oリング及びパッキン	ピストンパッキン	スパナ等の工具
			G1/4	G3/8	G1/2	G3/4			
PM43	中間継手使用	早締継手	1	1	1		P4-5 P7-5 S34-1 #40-1	P25-2 P63-2	一式

PM26バーニア：

バーニアタイプ（1/20目盛）は高精度スケールによる校正・測定が可能となります。



XJ26真空ポンプユニット：

PM43専用真空ポンプユニット（XJ26-111）  
真空ポンプ仕様 排気速度：18 l / min（60Hz大気圧にて）  
（能力） 15 l / min（50Hz大気圧にて）  
到達圧力：6.7Pa abs.  
電源：100 / 110V AC（50 / 60Hz）  
外形寸法：幅400mm × 奥行300mm × 高さ600mm  
質量：約36kg

標準付属品

電源コード：3m  
配線用コード：3m  
配管用チューブ：1.5m  
ご用命の際は、別途ご指定下さい。

**ご使用にあたって**

振動が多い場所、ホコリやゴミの多い環境、また腐食性雰囲気、直射日光は避けて下さい。  
 液柱型圧力計は必ず垂直になるように設置して下さい。傾いていると正しい圧力を示しません。  
 急激な加圧・減圧は危険ですから避けて下さい。（バルブ等の開閉はゆっくり行います）又、圧力が加わった状態で「圧力・真空切替コック」の切替えは行わないで下さい。使用液の吹き出しや逆流につながります。  
 本器に示されている最高圧力以上の圧力を加えることは危険であるばかりでなく、機器を破損する恐れがありますので注意して下さい。  
 校正される圧力計は原則として油や水の入っていないものとします。  
 使用液の酸化や汚れ等でガラス管が汚れると正確な測定が出来ません。定期的の使用液の交換、ガラス管の洗浄を行ってください。  
 液柱型圧力計の使用液は純粋で清浄なものをご使用下さい。水柱の場合は純水（約500ml）、水銀柱の場合は純度99.5・試薬特級（約4kg）をご使用下さい。

**形番構成** ご用命に際しては、形番、各仕様及び圧力レンジをご指定下さい。

（注：本機種においてX印の桁には仕様項目がありませんが、ご用命の際はXでご指定下さい。）

